

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
骨折実技（上肢1）											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	蓮本 宏一			実務経験	有	職種	柔道整復師				
授業概要											
部位別に具体的な外傷の整復・固定・後療法等や治療に至るまでの注意事項を学びます。											
到達目標											
柔道整復施術の観点から上肢の骨折に対して、部位別に具体的な外傷の発生機序、症状（一般外傷症状・固有症状）、病態や整復・固定・後療法などの施術の判断や方法に至るまでの注意事項を学ぶことができる。合わせて骨障害としての骨損傷を学ぶ上で必要な機能解剖学を理解する。											
授業方法											
上肢を中心に骨傷害としての骨折を学ぶ上で必要な機能解剖を学ぶとともに、骨折の発生機序、症状、骨片転位、整復、固定、後療法、全体のプログラム、指導管理、予後、注意事項等を学ぶ。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
実技的要素が高く卒業後は患者の体を扱うため、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視するとともに授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。											
教科書教材											
教科書（柔道整復理論 一社団法人全国柔道整復学校協会 監修-）に準拠する。											
回数	授業計画										
第1回	上腕骨顆骨折、上腕骨内側上顆骨折										
第2回	橈骨近位骨折										
第3回	肘頭骨折										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
骨折実技（上肢1）	
第4回	前腕骨骨幹部骨折
第5回	モンテギア骨折
第6回	ガレアジ骨折
第7回	前腕両骨骨折
第8回	1回から7回の振り返り
第9回	前腕両骨骨折
第10回	包帯固定実技
第11回	コーレス骨折
第12回	コーレス骨折、スミス骨折
第13回	スミス骨折、バートン骨折
第14回	9回から13回の振り返り
第15回	半期の総括